



コンタクトレンズの
研究・開発・製造・販売

株式会社サンコンタクトレンズ

所在地/京都市下京区中堂寺庄/内町46番1
TEL.075-315-3050 <https://www.sun-con.com/>
設立/1971(昭和46)年 従業員数/129名(2025年12月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!
職場見学可能です

? カスタムメイドの コンタクトレンズがあるって本当?

一人ひとりの眼にピッタリ合う コンタクトレンズを作っています

私たちは、一人ひとりの眼に合うハードコンタクトレンズを作る会社です。特別な器械で眼の形を測り、それに合わせ一枚一枚精密に削って作ります。視力補正用の他、難病治療用のレンズも大学と連携し開発しています。製品は大学病院や全国の医療機関で、眼科医を通じ医療機器として提供されています。

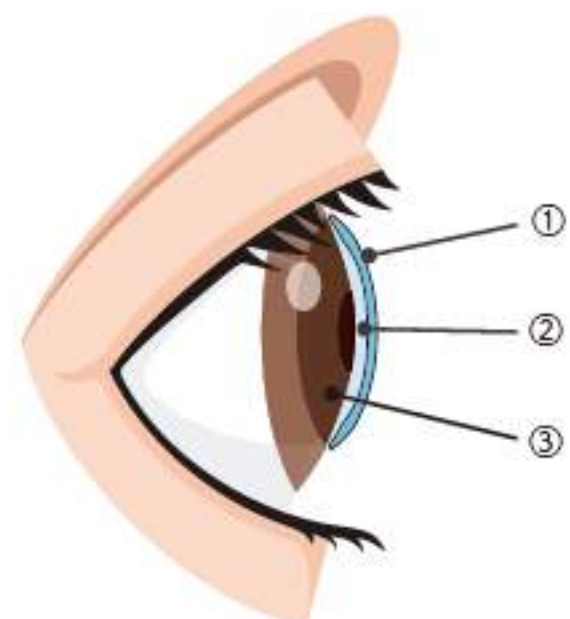


本社

? なぜ眼に合うコンタクト レンズが必要なの?

眼に合わないレンズを使用するとトラブル が起きやすくなるためです

一人ひとり、眼の形状は違います



※眼の拡大イメージ ①コンタクトレンズ②なみだ③角膜

顔が一人ひとり違うように、角膜(くろめ)も人により形状が違います。レンズが合っていないと「乾く」「ゴロゴロする」「痛い」などのトラブルが起きやすくなります。サンコンタクトレンズでは、眼の形状を広範囲に計測する器械を開発し、データを解析して一人ひとりに合うレンズを作ることで、トラブルを減らしています。この方法で眼の表面のゆがみが強い人も使用できるレンズを作っています。

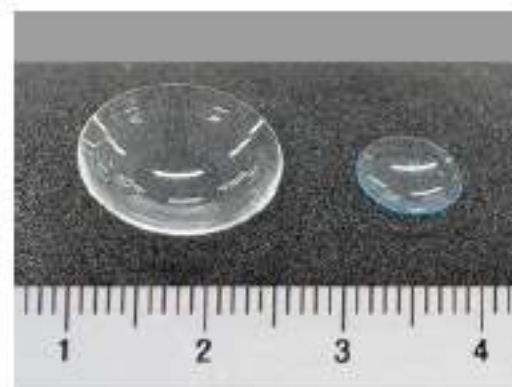
眼の形をくわしく 計測できる器械を開発

角膜の形状を広範囲に計測することで、表面のゆがみ(乱視)の強い人の眼の全体像を知ることができます。これはレンズを作るためのデータのもとになります。



難病治療用レンズ 「サンコンKyoto-CS」

100万人あたり年間3人前後が発症する難病の治療用コンタクトレンズ(左)を京都府立医科大学と共同開発し、保険適用を受けました。通常のもの(右)より大きいのが特徴です。



? どのようにコンタクトレンズ を作るのかな?

医療と連携して快適に装用できる、
安心・安全なレンズを作っています

1 眼科を受診・レンズを注文



眼科を受診すると、患者さんは角膜の形状や度数などの詳しい検査を受けます。それをもとに眼科医師が適切な処方をし、サンコンタクトレンズに注文をします。

2 製造



注文されたデータをもとに、オートメーション化された機械でアクリル樹脂を精密に削り、1枚ずつきれいに磨いてコンタクトレンズに仕上げます。

3 製品検査・発送



注文どおりに製作されているか、キズや汚れがないかなど、熟練した担当者が全てのレンズを1枚ずつ丁寧に検査します。厳格な基準の検査に合格したレンズは眼科へ発送されます。

4 レンズの受け取り



眼科では、届いたレンズを患者さんの眼に装着し、処方どおりかを眼科医師が確認します。正しい取り扱い方法の説明やレンズケアの指導をおこない、患者さんにレンズを渡します。

5 眼科を定期受診・アフターケア



定期的に眼科を受診することで、処方後も眼やレンズの状態を眼科医師が確認をします。異物感や、はずれやすいなどの問題があった場合はレンズの調整をおこないます。



コンタクトレンズは、手を洗わずに使ったり、貸し借りをしてはだめだよ!

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A



生産本部
くろもと けいすけ
倉本 圭佑さん

Q.この仕事のやりがい?

患者さま一人ひとりに合わせたコンタクトレンズの製造を担当しています。わずか9mmの繊細なレンズを作るための機械も大変精密で、ミリ単位以下の調整に常に気を配ります。感謝のお手紙をいただくたびに、このモノづくりが誰かの生活を支えていると実感できます。



大阪営業所
とみたか えいしん
富高 永真さん

Q.この仕事のやりがい?

病院や眼科医院を訪問し、医師や検査員へ商品を案内して販売しています。営業職はレンズの点検などの技術を持つため、アフターケアの相談も受けます。患者さまが快適に使用していることを医師から聞くと大きなやりがいを感じます。



研究開発部
さかもと ゆう
坂本 悠さん

Q.この仕事のやりがい?

「自分が開発した製品を世に出したい」と思い、研究開発職に就きました。清潔にコンタクトレンズを使用するには、洗浄力や抗菌力が大切です。実験を重ね、自分が作ったケア用品が従来の製品や他社製品より高い性能を示せた時は嬉しいです。



医療と連携して、安心・安全な ハードコンタクトレンズを作っています



もっとくわしく
みてみよう！

株式会社サンコンタクトレンズ

所在地／京都市下京区中堂寺庄/内町46番1 TEL.075-315-3050 <https://www.sun-con.com/>

設立／1971(昭和46)年 従業員数／129名(2025年12月現在)

しゃよはげんがかのう
職場見学可能です

コンタクトレンズの
研究・開発・製造・販売

私たちの仕事

私たちは、一人ひとりの眼にぴったり合うハードコンタクトレンズを作る会社です。特別な器械で眼の形を測り、それに合わせて1枚1枚レンズを精密にけずり出す製法で作っています。広く使われている視力補正用のレンズだけでなく、大学と連携し、難病で困っている人が使う特別なレンズも開発しています。私たちのコンタクトレンズは、多くの大病院や全国の医療機関で、眼科医師を通じて、医療機器として提供されています。

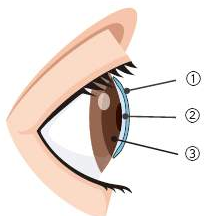


▲本社

なぜ眼に合うコンタクトレンズが必要なの？

一人ひとり、眼の形状がちがいます

人の顔が一人ひとりちがうように、角膜(くろめ)の形も人によってちがいます。コンタクトレンズが眼に合っていないと、眼が「乾く」「ゴロゴロする」「痛い」などのトラブルが起こりやすくなります。



※眼の拡大イメージ ①コンタクトレンズ②なみだ③角膜

①眼の形をくわしく計測できる器械を開発



角膜の形状を広範囲に計測することで、表面のゆがみ(乱視)の強い人の眼の全体像を知ることができます。これはレンズを作るためのデータのもとになります。

②難病で困っている人のためのレンズを製造



京都府立医科大学と共同開発した「サンコン Kyoto-CS」は、100万人あたり年間3人前後が発症する難病の治療用コンタクトレンズとして保険適用を受けた製品です。

どのようにコンタクトレンズを作るのかな？

眼に合わせてレンズを作ります

サンコンタクトレンズが作るコンタクトレンズは、眼科専門医師の処方・アフターケアにより、安全性が保証されています。毎日レンズケアを行い、処方後も定期的に診察を受けましょう。



1 眼科を受診 レンズを注文



眼科を受診すると、患者さんは角膜の形状や度数などの詳しい検査を受けます。それをもとに眼科医師が適切な処方をし、サンコンタクトレンズに注文をします。

2 製造



注文されたデータをもとに、オートメーション化された機械でアクリル樹脂を精密にけずり、1枚ずつきれいに磨いてコンタクトレンズに仕上げます。

3 製品検査・発送



注文どおりに製作されているか、キズや汚れがないかなど、全てのレンズを1枚ずついねいに検査します。検査に合格したレンズは眼科へ発送され、患者さんに届けられます。

4 眼科を定期受診 アフターケア



定期的に眼科を受診することで、処方後も眼やレンズの状態を眼科医師が確認をします。異物感や、はずれやすいなどの問題があった場合はレンズの調整をおこないます。

働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。



大阪営業所
富高 永真さん

眼科の先生や患者さんが困っていることを一緒に解決するために営業担当としてコミュニケーションをとるようになっていっています。



生産本部
倉本 圭佑さん

よく見えるようになったと喜ぶ患者さんの声を聞くと、役に立っていると実感でき、レンズの製造担当者としてやりがいを感ずります。



研究開発部
坂本 悠さん

コンタクトレンズのケア用品の開発を担当しています。これまでの製品や他社製品よりも高い洗浄力を示せた時はうれしくなります。